



中川あゆこ 議員

ヤングケアラー、  
子どもの未来のため  
に、実現に向けて

問 ヤングケアラーについて、  
その後の市の対応は

答 ヤングケアラーを含む、あらゆる相談の  
対応が可能な総合支援拠点の設置に向け  
て現在検討中です

しきれない事例が多く出てき  
た場合は研究が必要だと思  
います。

問 相談窓口について。  
答 子ども未来部長

子ども家庭相談課や少年セ  
ンターの相談カード、市のH  
Pの相談対象に「ヤングケア  
ラー」「子ども若者ケアラー」  
という文言を追記し周知しま  
す。また、設置検討中の総合  
支援拠点においてもヤングケ  
アラーをしっかりと受け止めら  
れる体制づくりとわかりやす  
い周知に配慮していきます。

問 実態調査について。  
答 子ども未来部長

滋賀県が県内全ての小中高  
校を対象に行った実態調査で  
は、子ども若者ケアラーと思  
われる児童生徒がいると回答  
した学校が49.8%で対象人  
数は590人でした。市では  
この調査結果を参考にしたい  
と考えています。

問 認知度向上の取り組みは。  
答 子ども未来部長

昨年度「要保護児童対策地  
域協議会」において「知って  
ほしいヤングケアラーのこ  
と」と題した研修会を大学教  
授と小学生時代にケアラー  
だった当事者を招き開催し、

関係者57名の参加がありまし  
た。また「子ども・若者支援  
地域協議会」ではケアラーの  
事例検討を行い、支援者のス  
キルアップを図りました。

問 市職員や市民、医療従事者  
への研修について。  
答 子ども未来部長

今年度は教員向けと、各種  
支援機関の職員向けの研修会  
を予定しています。来年度以  
降、市民や医療関係者などを  
含めた研修会についても検討  
してまいります。

問 全国学校図書館協議会で選  
定図書とされた漫画を認知度  
向上のために、市内の小中学

校に設置してはどうか。  
答 子ども未来部長

貴重な情報で、今後研究し  
たいと思います。

問 群馬県高崎市が実施予定  
の、ヤングケアラーヘルパー  
無料派遣について高島市でも  
早期に予算化し実施できな  
いか。  
答 子ども未来部長

市の「ファミリーサポー  
ト・センター事業」や県の「ひ  
とり親家庭等日常生活支援事  
業」などで殆ど対応できてい  
ると考えています。いずれも  
応益負担は必要ですが家庭状  
況により負担軽減の仕組みが  
整っています。これらで対応

問 ケアラー条例の制定について。  
答 子ども未来部長

条例制定が形式的なものに  
ならないことが肝要です。そ  
のためにも調査研究を行うと  
ともに、まずはケアラーの実  
質的な対応と相談窓口の周知  
に注力したいと考えます。条  
例制定を否定するものではあ  
りません。

